

やさしい「且格の子」

学校だより
11月号
令和3年
10月29日



みんなでの活動が再開しました！

10月1日から「全員登校通常授業」となり、全校児童がそろった生活も約1か月経ちました。学校生活も少しずつ元に戻りつつあります。反面、今まで家庭と学校を1日おきに登校することや制限が多い生活が長く続いたこともあり、子ども達の中には体や心の状態が不安定になっていることもあるように感じます。

学校では少しでも子ども達が「学校は楽しい」「今日こんなことができてよかった」と思ってもらえるような取組を、できることから行っています。休み時間では手洗いを後でしっかりすることを確認した上で、遊具やボールなどの道具を使えるようにしました。また、3年生の稲刈り、5年生の水質調査など地域へ出での活動、若竹活動やクラブなど違う学年の仲間と楽しい活動を行うなど、教室で座って聞くばかりではなく、外で動いたり、仲間とつながりをもてるような活動を行っています。そうした日々の中で子ども達の笑顔も徐々に増えてきています。また、後期の委員会（5・6年）や学級委員（3・4年）も決まり、学校生活を「笑顔で」「安心して」「いろいろなことを想像して」「体を大切に」という各委員長の願いのもと活動が始まっています。今では、生活委員の子達が毎朝換気のための窓開けをしてくれて、コロナ対策を自分たちでも進んで行おうとしてくれています。



若竹遊び（1～6年）



水質調査(荒田川)（5年）



稲刈り体験（3年）

6年生が修学旅行に行ってきました！



高山陣屋（高山市）

10月26日に6年生が高山市での修学旅行に行ってきました。晴天に恵まれ、高山市の「まつりの森」や「国分寺」「高山陣屋」などの見学や高山グリーンホテルでの豪華な昼食を楽しんで過ごしました。みんな元気で仲間にも声をかけながら行動ができ、仲間思いと仲の良さを感じました。

学校を出発するときには多くの下の学年の子達が6年生に向けて窓から大きく手を振って見送ってくれる且格小ならではの温かさも感じました。帰校後には保護者の方からのサプライズもあり、子ども達も大喜びでした。

保護者の皆様、PTA役員の皆様、いろいろところで支えていただきありがとうございました。